

## スズキ、農家と共同で BEV 軽トラックの実証実験を開始



スズキ株式会社は、静岡県浜松市、静岡県湖西市、愛知県豊川市、熊本県阿蘇郡の農家と共同で、軽トラック「キャリイ」をベースにした電気自動車（以下、BEV 軽トラック）の実証実験を 2026 年 2 月より開始しました。

この実証実験は約 1 年間で予定しており、BEV 軽トラックを実際の農作業現場や日常生活で使用していただくとともに、V2H（ビークル・ツー・ホーム）※システムを活用し、BEV 軽トラックのバッテリーに蓄えた電気を自宅で使用するほか、一部の農家では自宅の蓄電池から BEV 軽トラックへの充電も行います。あわせて、農家の皆様のご意見を直接伺いながら、車両データおよび V2H システムに関するデータを取得し、BEV 軽トラックおよび V2H の活用方法を検証します。

これらの実証実験を通じて、今後の BEV 軽トラックの潜在需要や BEV の電池を活用した太陽光発電エネルギーの自産自消について検証し、より実用的で使いやすい製品開発や BEV 関連サービスの提供を検討していきます。

今後もスズキは、ちょうどいい航続距離を安心安全な電池で実現するバッテリーリーンの電動化システムの開発に取り組み、By Your Side で日々の移動における社会課題を解決する製品、サービスの提供を目指してまいります。

※ Vehicle（車） to Home（家）の略で、電気自動車（以下、BEV）やプラグインハイブリッド車（以下、PHEV）のバッテリーの電気を自宅で使用したり、住宅の蓄電池から BEV や PHEV に充電したりすることができるシステムの総称です。

以上